

# 学校支援と地域貢献の両輪で推進する地域学校協働活動

東京都杉並区		● 活動名			● 関係する学校名		
		富士見丘中学校支援本部「JOINT」			杉並区立富士見丘中学校		
開始年度	平成 21 年度	学級数	9 学級	児童・生徒数	246 人		
活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 学習支援活動 <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備 <input type="checkbox"/> 子供の安全確保 <input type="checkbox"/> 学校行事等の支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他（社会貢献活動）						
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数	地域学校協働活動推進員の数	配置人数	連携団体・企業等			
	0 人		4 人				
ボランティアの数	登録人数	属性	地域住民、卒業生徒及び保護者など				
	50 人						
参考 URL							
● 連絡先				● 体制図			
杉並区教育委員会学校支援課							
● 活動の概要・経緯				<p>平成 28 年に富士見ヶ丘中学校は生徒の自己肯定感を高め、将来の担い手育成のため、地域貢献活動の定着を目標に掲げた。全校生徒の地域貢献活動について、学校運営協議会の委員による熟議により確定した学校支援骨子を校内で共有し、学校支援本部による様々な支援活動が行われるようになった。このことは、教員の負担を増やすことなく実践できていることが大きな特徴で、学校・地域コーディネーターを中心とした学校支援本部が、学校や地域のニーズを調整し、教員だけでは十分には行えない個に応じた学習支援となっている。</p>			

## ● 活動の特徴・工夫

### 【特徴的な活動内容】

『学習支援』…「数学特別講座」は、学校支援本部委員（PTA 役員 OB）が、事前の診断テストを基に個別カルテ、個別学習ファイルを準備、生徒は個別のプリントを自学自習し、一人一人の進度に合わせて学習ボランティア（本校卒業の大学生、地域人材）が採点し、質問等に個別に対応している。こうしたボランティアを定期考査前勉強会や夏季パワーアップ教室へも派遣している。

『地域貢献』…学校支援本部がボランティア活動の受入窓口となり、毎月社会貢献活動の募集・説明・引率業務を担っている。学区内の神田川に架かる橋上のプランター管理を通年でを行い、花植え、水やり等に有志が毎日活動していることがその代表例である。その他、町会行事や保育園の夏祭りの手伝い、障がい者ダーツ大会のスタッフ、福祉施設の花壇作りなど全校生徒の約半数が何らかの地域貢献活動に参加している。

### 【実施にあたっての工夫】

忙しい中学生が参加しやすいように、学習支援は始業前の時間や部活のない水曜 6 時間目に設定、社会貢献活動は、曜日・時期を限定せず、数多くの活動内容を紹介し、門戸を広げる工夫を行っている。

学校運営協議会で活動方針を検討することで、学校の方針と保護者・地域のニーズを調整し、綿密に連携を図りながら各取組を推進している。また、活動の実施に際しては、引率や指導で教員の負担増にならないよう、各担当コーディネーターが主体となり運営している。「支援」と「貢献」のたゆまぬ循環がこの地域の教育活動の特色として確立され、校長や教員の人事異動にかかわらず継続できる体制づくりを目指している。

## ● 事業を実施しての効果・成果

平成 28 年度の実績ベースで、学習支援の数学特別講座にのべ 2300 人の生徒が出席し、全校の約 50%の生徒が地域貢献のボランティア活動に主体的に参加した。それぞれの活動を通して生徒の学習意欲は高まり、自己肯定感の向上に大きな成果をあげている。また、学校支援本部が、生徒募集、教材準備、ボランティアの確保、講座運営などのノウハウを蓄積したことで、授業以外の場面で地域の力による学び直しの機会を創設できたことは大きな成果である。また、地域貢献活動も、教員主体から学校支援本部主体に移行したことで地域の要望にも沿える活動機会が大幅に増えた。中学生による花壇作りなど活動の成果も目に見える形で増えたことで、町会や地域団体などから喜びの声が学校に届くようになった。



学校支援本部室で、数学特別講座の診断テストの採点をする学校支援本部委員（元 PTA 役員）。



神田川にかかる月見橋上のプランターに花植えをする HST（花育て隊メンバー）。

### ポイント

教育課程内や、土曜日の学習支援、そして部活動支援にとどまらず、生徒の社会参加活動を支援しており、参加率の高さからも、充実したサポート体制が参考になります。